

「血液透析患者における口腔内セルフチェック票導入後の 自己効力感の変化」へのご協力をお願い

代表者 所属：看護部（透析センター） 職名：看護師 氏名：青木 静香
共同担当者 所属：看護部（透析センター） 職名：師長 氏名：杉本真由美

1. 目的

血液透析患者は、口腔乾燥や歯周病などの口腔内の問題を有することが多く、口腔衛生状態は肺炎などの感染症や栄養状態とも関連することが報告されている。また、透析患者における血管アクセス感染は重要な合併症であり、感染予防の観点からも口腔内を良好に保つことが重要である。そこで本研究では、透析患者の口腔内の状態および口腔健康管理の実態を明らかにすることを目的とする。また、口腔内セルフケアチェック表を活用することで、口腔セルフケアに対する患者の自己効力感の変化を明らかにし、今後のセルフケア支援の一助とする。

2. 対象と方法

対象：津山中央病院医療倫理審査承認後から 2027 年 2 月まで A 病院透析センターで血液透析を受ける患者の中から、研究参加に同意が得られた者。ただし、セルフケアチェック表及びアンケートへの回答が困難な者を除く。

方法：対象患者の診療録および看護記録より、基本属性（年齢、性別、透析期間）を収集する。岡山県歯科医師会が発行した歯周病セルフチェック票を用いて、患者自身が口腔内の状態を確認できるよう支援するとともに、口腔健康管理に関するセルフケア支援を行う。セルフケア支援の実施前後に、五月らの先行研究を参考に独自に作成した質問紙を用いて、口腔セルフケアに対する患者の自己効力感を調査する。質問紙は各項目を点数化し、支援前後の得点について記述統計を行い、自己効力感の変化を評価する。なお、セルフケア支援の方法については、透析センター内で検討・共有し、対象患者に対して統一した支援が実施できるようにする。

3. 研究期間

医療倫理委員会承認後～2027 年 3 月 31 日

4. 調査票等

研究資料にはカルテから以下の情報を抽出し使用させていただきます。あなたの個人情報は削除後匿名化し、個人情報などが漏洩しないようにプライバシーの保護には最新の注意を払います。

- ・年齢、性別、家族歴、既往歴、嗜好、診察初見など
- ・検査データ、画像データ、手術記録、病理記録など
- ・治療内容、有害事象など

5. 情報の保護

調査により得られたデータを取り扱う際は、被検者の秘密保護に十分配慮し、特定の個人を識別することができないようにします。

個人情報 は完全に秘匿されておりますのでご安心下さい。もし患者様自身やご家族の情報が研究に使用されることについてご了承頂けない場合には研究対象としますので下記までご連絡下さい。

津山中央病院 病院長 岡 岳文

連絡先：電話 0868-21-8111（ 担当：看護部 青木 静香 ）